

【庁議結果_HP版】

区 分	内 容
会 議 名	平成31年度 第3回庁議
日 時	平成31年4月23日（火）午前8時45分から午前9時40分まで
場 所	庁議室
件 名	<p>【報告事項】</p> <p>(1) 次期情報システム共同利用事業について（政策部）</p> <p>【その他】</p> <p>(1) 「進路のミカタLIVE・ミライバシ2019」開催について（産業経済部）</p> <p>(2) 千代田町中心拠点地区再開発事業の現状について（都市計画部）</p>

【報告事項】

(1) 次期情報システム共同利用事業について（政策部）

《情報政策担当部長》

平成27年12月21日に、本市と高崎市及び伊勢崎市は、「次期情報システム共同利用事業に関する協定書」を締結し、基幹情報システムのトータルコスト削減や業務知識の共有などを目的とした共同利用事業を推進してきた。共同利用システムの運用により、業務の標準化等による業務の効率化や経費の適正化、アウトソーシングの活用による業務品質の確保など、多くの効果を得られると考えている。

これまでに3市の業務所管課ワーキンググループによる仕様検討等を経て、プロポーザル方式による事業者選定を行い、現在はテスト環境でのデータ移行作業の確からしさの確認や業務に必要な機能の確認などを実施している。今後も検証作業等を進め、今年の12月から共同利用システムの運用を開始できるよう取り組んでいく。引き続き、関係各課のご協力をよろしくお願いいたします。

【その他】

(1) 「進路のミカタLIVE・ミライバシ2019」開催について（産業経済部）

産業経済部より資料に基づき説明

※詳細については、添付ファイルを参照のこと。

(2) 千代田町中心拠点地区再開発事業の現状について（都市計画部）

《都市計画部長》

千代田町中心拠点地区再開発事業の現在の状況について報告させていただく。当該事業については、準備組合において市街地整備課が事務局となり、事業協力者の公募を2月6日から開始し、4月17日を参加意向表明の締切日とした。その結果、複数の企業で構成された1グループから、参加意向の応募があった。

【質疑等】

(1) 「進路のミカタLIVE・ミライバシ2019」開催について（産業経済部）

《政策部長》

チラシの2018年度実績の部分で、出展企業数が190、開催会場が29会場となっているが、これはマイナビが全国で行った数ということか。また、説明の中で約2,000人の申込みが来ているとのことだったが、これは個人での申込者数か。

《産業経済部長》

学校単位で申込みがあった人数である。市内だと4校から申込みが来ており、人数は約800人である。

《市長》

去年は来場者が少なく、出展していただいた企業には申し訳ないことをしてしまった。それぞれの企業は高校生に企業紹介をしたくて、色々な道具を持ち込んだりして準備していた。今回はマイナビが企画を手伝ってくださっている。また、去年は9月開催で、学校が学生に企業説明を聞かせたい時期と大幅なずれが生じていた。今回はそういった反省点を活かして、良くなるように修正をかけていただいたようである。ぜひ皆さんにもお出かけいただき、高校生のお子さんがいる方は一声かけていただきたい。また、それぞれの部局で関係のある企業なども出展しているかと思うので、お礼をお伝えいただきたい。

(2) 千代田町中心拠点地区再開発事業の現状について（都市計画部）

《財務部長》

本市からの意見を入れ込んだりできるのは、どのタイミングか。

《市街地整備課長》

今回の公募で事業者が決まれば、基本構想・基本計画を立てていくこととなる。その中で、市の持ち分をどうするのかということも並行して検討していくことになる。今回の事業者を決めるという段階においては、まだ具体的な内容は入っていない。

《政策部長》

今後のスケジュールにおいて、本市としてはこの部分でこういう関わり方をすることがわかるような資料があると皆さん安心できると思う。

《市長》

財務部長が言っていた本市の意見を聞いてもらうというのは、行政としての前橋市と地権者としての前橋市と、2つの意味がある。そういうことも含めて、今後どのようなストーリーで進んでいくのかを庁議メンバーには理解しておいていただいた方がよい。

以上

* 今後の庁議開催予定

開催日	開催時間	場所
5月14日(火)	午前9時00分	庁議室
5月28日(火)	午前9時00分	庁議室
6月5日(水)	午後2時00分	庁議室

4月の定例記者会見は24日(水)午後2時00分から開催します。

5月の定例記者会見は16日(木)午後2時00分から

28日(火)午前11時00分から開催します。